



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2018-2019年度 第29週報 No. 2057 2019年(平成31年) 2月15日 第2057回 例会記録 2月22日発行

本日〈2月22日〉のプログラム

- ◆ 齊 唱 「手に手つないで」
- ◆ 献 立 中華御膳
- ◆ 卓 話 「動物よもやま話」
(有)ヒョウドウアニマルケア 代表 兵藤 哲夫 様
(紹介者 茂木 知子 会員)

〈〈本日のBGM〉〉
アルバム 「don't have the blues」 / Wild Women より



メジロガモ

司 会 田中龍太郎 副幹事

誕生日祝 河野 明光 (2月15日)

点 鐘 天野 公史 会長

齊 唱 「それでこそロータリー」
ソングリーダー 馬場 佳子 会員



四つのテスト 加野 亮一 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)



2018-2019年度 RI会長 パリー・ラシ



インスピレーションになる

第2590地区 ガバナー 金子 大

会 長	天野 公史	会 計	白井 康夫
会長エレクト	白鳥 厚夫	副 会 計	渡 邊 淳
副 会 長	山本 芳弘	S A A	森 永 健
副 会 長	月山 勇	副 S A A	友 添 辰 哉
幹 事	金森 欣一	副 S A A	河野 明光
副 幹 事	田中 龍太郎	クラブ会報	茂木 知子

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
 TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日

結婚記念日祝 江森 国一 会員 (2月17日)



会長報告 天野 公史 会長

- ・地区より2021-22年度のガバナーノミニー・デジグネート告知・確定宣言が来ております。当地区指名委員会は、2021-22年度ガバナーノミニー・デジグネート候補者として、横浜RCより推薦のありました小倉正(おぐらただし)氏を指名。他に候補者の推薦がないので、告知と同時に2月12日付にて小倉氏が2021-22年度ガバナーノミニー・デジグネートに確定したことを宣言されました。
- ・2月度定例理事会報告

幹事報告 金森 欣一 幹事

- ・本日、例会終了後にクラブ協議会を開催致します。
場所 5F ジュビリーⅢ
- ・先週に引き続き、2019-20年度のR手帳の申込書を回覧致しますので、申し込みを希望される方は名前を明記願います。なお、費用はクラブの負担となります。

出席報告 角田 伯雄 出席委員長

会員総数	52名	(33+19)名	
出席会員数	35名	(25+10)名	
出席率	81.40%		
ゲスト	0名	ビジター	0名
前回補正後	88.89%	前々回補正後	85.11%

スマイルボックス 森永 健 SAA

- 河野明光君 2月15日から元号が古希となります。
- 江森国一君 結婚記念日のお祝い、ありがとうございます。
- 天野公史君 ①3連休の天気、心配してましたが良いほうにハ

ズレ、助かりました。②小池PP、先日はご馳走様でした。③鴻PP、毎回楽しい時間をありがとうございます。④角野さん頑張れ!

- 山本 登君 遅刻、早退、ご容赦ください
- 金森欣一君 角野さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。
- 横溝 亘君 角野さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています!!
- 茂木知子さん 河野さん、お誕生日おめでとうございます。お祝いを申し上げた途端、河野さんは柱に激突しました。河野さんにとって、今年は当たり年?厄年?どちらでしょうか?
- 白鳥厚夫君 ①角野弘幸さん、イニシエーションスピーチ楽しみです。②お釈迦様命日、河野様 Happy Birthday!
- 岡部雄一郎君 角野さん、本日のイニシエーションスピーチ楽しみにしています。よろしく願います。
- 古澤一憲君 角野さん、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。頑張ってください。
- 菅田哲也君 昨日、結婚記念日祝いの綺麗な花が届きました。ありがとうございました。
- 角野弘幸君 本日は、つたない話をさせていただきます。よろしくお付き合い下さい。

2月15日	12件	31,000円
本年度累計		1,283,562円
年度目標進捗状況		▲11%

イニシエーションスピーチ

角野 弘幸 会員



角野弘幸です。昭和43年8月31日生まれ50歳です。職業は司法書士をしています。司法書士の業務の中で最もポピュラーなのは、登記業務です。不動産登記は、簡単にいうと不動産の物理的状況と権利関係を公示する制度です。

土地を買ったのに登記をしない間に前の所有者が他の人にその土地を売って、その人が先に登記をしてしまったら、土地の

所有権を手に入れることはできません。そうならないように、通常は不動産の売買代金を支払う時に登記に必要な書類を売主から預かります。このときに、書類に不備、不足がないよう、一発で取引を完了させるように全ての登記書類を確認し、登記申請の代理をするのが司法書士の役割です。

最近では、「地面師」なんて言葉が復活して世間を賑わせています。アパホテルや積水ハウスの事件が記憶に新しいと思いますが、私も十分気を付けたいと思います。

商業・法人登記は、会社等に関する取引上重要な一定の事項を、一般の方に公開することによって、会社等の信用維持を図るとともに、取引の相手方が安心して取引できるようにすることを目的とするものです。

会社は「会社法」という法律に基づいて設立、運営されます。変更登記を申請する場合には、会社法にしたがって手続をしたことの証拠書類を提出しなければなりません。司法書士はその手続の実行や、書類作成のサポートをし、皆さんに代わって登記申請手続をします。

私は、何となく弁護士になろうと思っていて大学は法学部に入ったのですが、大学の生協で配っていた司法書士講座のチラシに「弁護士より儲かる」と書いてあったのを見て司法書士試験の勉強を始めました。ようやく平成11年に司法書士試験に合格することができました。私はすぐにでも独立開業しようと考えていましたが、受験時代の先輩の誘いである会計事務所系のコンサルティング会社に入社しました。そのコンサルティング会社では企業再生や不良債権処理、優良企業の事業承継などを経験することができました。

平成17年、横浜に戻り開業しました。業務としては会社の登記、事業再生、事業承継に絡む組織再編、相続対策、相続登記などが中心となっています。もちろん、不動産売買の決済などの不動産登記も取扱います。現在は、横浜に住み、横浜で仕事をしていますが、出身は静岡県静岡市です。高校卒業まで静岡にいました。父親は、静岡で雀荘とスナックとお好み焼屋をやっていました。巨人ファンで、私もその影響で最初は巨人ファンでしたが、江川事件をきっかけに阪神ファンに変わりました。それ以来、ずっと阪神タイガースを応援しています。

中学では野球部がありませんでしたので、プロレス好きな友達と「プロレス部」を作って体育倉庫で活動していました。

高校に入るとプロレスに一番近いのはラグビーかなと思い、ラグビー部に入りました。ラグビーを通して色々なことを学ぶことができました。監督やOBの皆さんがいつも言っていたのが、「ラグーマンは約束を守る。ラグーマンは時間を守る。ラグーマンは言い訳をしない。」ということでした。

また、ラグビーの精神で有名なものに「one for all , all for one」というものがあります。これは、「一人はみんなのために、みんなは一つの目的（勝利）のために」ということです。「全員で勝利するために、一人ひとりが全力で役割を果たす。」というのは、仕事をする上でも重要なマインドだと思います。

昔は体を鍛えていましたが、最近はほとんど運動をしていません。たまにゴルフで歩くぐらいです。その他の趣味と言えば麻雀ぐらいなのでこれからはもう少し運動でもしようかなと思っています。

第二回クラブ協議会開催

2月15日（金）例会終了後に、第二回クラブ協議会を開催致しました。

各委員会より今後の活動予定と現在までの進捗状況の報告が行われました。



ロータリーニュース

ウイルスハンター

ジェンダーの壁や予防接種への抵抗などの課題と向き合い、サーベイランス（ウイルスの監視活動）に徹する一人の女性をご紹介します

パキスタン、パンジャブ州の世界保健機関（WHO）サーベイランスオフィスに勤務するウジャラ・ネイヤーさんは、ポリオのない世界というビジョンを抱いています。眠っているときにそのビジョンの実現を夢見ることもあるそうです。

彼女はふだん、保健員チームを率いてパンジャブ州を四方八方に動き回っています。ポリオウイルスによる発症の可能性が報告された現場に赴き、下水調査などを行って徹底的に調べるためです。パキスタンでは野生型ポリオウイルスによる発症が続いており、現在、そのような国はパキスタンを含め世界に2カ国あります。

課題はウイルスの監視活動だけではありません。ジェンダーに基づく壁に直面することもあり、この壁が発症数の確認作業と環境サンプル採取の妨げになることがあります。ネイヤーさん自身、家屋やセキュリティ・チェックポイントで男性からの抵抗にあうことがあります。そのようなときは感受性をもってしっかりと主張して抵抗を乗り越えています。

「私はあまり上品ではないんです」と、ネイヤーさんは小さく笑います。「私たちに足止めされてるような時間はありません。ポリオの撲滅は緊急を要することですから」

ポリオとの闘いでは女性が重要な役割を担っていると彼女は言います。パキスタンでは、最前線で活動する保健員の56%が

女性で、女性による子どもへの予防接種を好む母親は70%以上にもなります。

しかしそれでも、保健員の顔を見てドアをボタンと閉めてしまう家族もいます。ポリオウイルスが検出された場合、その地域社会のすべての子どもに予防接種できるように、保健員チームは複数回、一つひとつの家屋を訪れる必要があります。すると、何度もワクチンを与えられることに懐疑心と怒りを感じる親も出てきます。ネイヤーさんやチームメンバーは、日常的にこのような親と向き合っているのです。

ネイヤーさんは話します。「こんなとき親御さんに否定的な態度をとることはできません。耳を傾けることが大切なんです。女性の保健員はそれが本当に上手なんですよ」

ポリオ撲滅が間近に迫った今、ネイヤーさんが「ポリオ撲滅の支柱」と呼ぶサーベイランス（監視活動）は、今までにないほど重要となっています。

国際ロータリーはこの度、ネイヤーさんとのインタビューを行いました。

Q：どのようなサーベイランス活動があるのですか？

A：サーベイランス・システムには2つのタイプがあります。一つは急性弛緩性麻痺（AFP）のサーベイランス、もう一つは環境的サーベイランスです。撲滅が達成された後もサーベイランスは続けられます。

Q：ポリオ発症が疑われる状況は、どのようにして察知するのですか？

A：発症が疑われる場所を報告するためのネットワークがあります。これにはすべての医療施設、政府、病院が関与しているほか、インフォーマルな形で医療ケア提供者や地域社会リーダーが参加しています。認識レベルはとても高く、地域社会での啓発活動がかなり功を奏しており、ときには親から直接に連絡を受けることもあります。

Q：ウイルスが検知された場合はどうなりますか？

A：ポリオウイルスの検知対象が人であれば環境であれば、3回に渡って予防接種キャンペーンを実施します。その対応範囲は、伝染状況と独自のリスク査定に基づいて決定されます。排水システムを調べる場合、フィルターが付いているものや部分的に蓋がされていない排水溝もあります。そのようなときは、システムの見取り図を用いて特定の排水溝に蓋をし、場合によってはより広い範囲で対応策を取ります。

Q：パキスタン特有の課題は何でしょうか？

A：人の移動に伴って高いリスクが生じます。そのため、移動人口に特化した医療キャンプを実施しています。また、定期的な予防接種はすべての子どもの権利であるものの、貧困や教育の欠如のために、このような特別医療サービスを受けていない人が多くいます。

Q：ポリオ予防接種に懐疑的な人々を、どのように説得して

いますか？

A：地域社会の人々を動員して、予防接種の利点を伝えるようにしています。私たちのプログラムをここまで前進させることができたのは、このような最前線で動いてくれる人々がいるからです。目下の課題は、予防接種に対する人びとの「疲れ」が見えることです。環境サンプルからウイルスが検知された場合、その近隣地域で短い期間に3回の予防接種を行う必要があります。それも毎回、家屋を一戸ずつ訪ねて回るのです。訪問先でゴミを投げつけられるときもありますが、仕返しするようなことはありません。怒った相手を許し、耳を傾ける必要があるのです。

Q：あなたのご活動にとって、ロータリーの役割とは何でしょうか？

A：必要とするものがあれば、私はロータリーに連絡します。保健員チームのための傘が必要になったらロータリー、電車の切符を準備するのに支援が必要になったらロータリー、といった感じです。ポリオ撲滅活動は、公衆保健の歴史上最も長く続いているプログラムですが、ロータリーは現在も支援を続けてくれています。



ロータリーニュース

◆表紙の写真◆

メジロガモ・・・オスは頭部から胸部にかけて羽衣が赤褐色、虹彩が白、メスは全身が褐色、虹彩も褐色です。新横浜に出現は、非常にめずらしいそうです。

【写真提供 茂木 知子 会員 撮影地 新横浜】

次回〈3月1日〉の予定

「船と船乗りの世界」

客船「飛鳥」初代船長 稲垣 孟 様

（紹介者 矢野 修二 会員）